

第6回矢部川楽校・矢部川のこれからを考える

「景観保全と復興」



矢部川お汐井取り（八女市柳島 1月3日）



八女市笠原地区・棚田復旧ボランティア



川内川虎居地区（激特による整備後の堤防）



白川下流・小礫水辺緑地一帯の仮堤防

北部九州豪雨から1年を経てなお、流域の至る所で復旧作業が行われている矢部川。矢部川の景観や文化を守り、次の世代に引き継ぐために、いま、我々はどうすべきか。自然と景観を守りながら復興につなげている先進地・鹿児島県川内川や熊本県白川の事例に学び、これからの矢部川を、矢部川のあるべき姿を考えます。

とき 2013年12月22日（日）13時00分～17時00分 受付12時30分～

ところ おりなす八女はちひめホール（小ホール）

福岡県八女市本町602-1 TEL 0943-22-5332

講演 13:15～15:00

基調講演 暮らしを育む・心の故郷 矢部川：馬場紘一氏（八女市景観審議会委員長）

事例報告 鹿児島県川内川：中村周二氏（川内川流域連携ネットワーク代表）

” 熊本県白川：金子好雄氏（東海大学水環境工学研究室・准教授）

” 八女市黒木町笠原地区：朝廣和夫氏（九州大学緑地保全学研究室・准教授）

パネルディスカッション 15:20～17:00

パネラー 講師及び、八女市災害復旧室・室長 山口秋誠氏

進行 松富士将和（矢部川をつなぐ会代表理事）

主催 矢部川をつなぐ会

事務局：八女市黒木町笠原9836-1えがの森内 山村塾気付 電話 0943-42-4300

HP <http://www.yabegawa.net/> Blog <http://yabegawajugem.jp/>

共催 北部九州河川利用協会

後援 八女市、筑後市、みやま市、柳川市

参加無料 どなたでもご自由に参加下さい

矢部川をつなぐ会は、矢部川流域の自然、歴史文化、生態系などについてみんなで考え、景観資源を未来に残して行こうと平成17(2005)年11月に発足した、矢部川流域の上流から下流・有明海の各地で活動している団体が集まって作ったネットワークです。